**評価方法について**

以下の3つに対して評価していただきます。

当てはまる対話の場合は１,当てはまらない場合は0をつけてください。

・流暢性―生成された文が文法的におかしくないか

→文章がおかしくない場合は1にしてください。

・関連性―生成された文がユーザの発話の文脈に沿っている返答か

→文章がおかしい場合でも文脈に沿っている文であれば1をつけてください。

ex)1となる例

ユーザ：今日、虹を見れてとても綺麗だったんだー

システム:ふーん、それはよかったんだね

ex)0となる例

ユーザ：ご飯作るの面倒くさいからカップ麺にしようかな

システム:ウインナーを焼いたんだよ

・共感性―生成された文が共感的な返答かどうか

→ユーザの文章に対して，感情をくみ取った返答の場合１をつけてください

ex)1となる例

ユーザ：テストで０点取っちゃったんだよね

システム:それは悲しいな

ex)0となる例

ユーザ：テストで０点取っちゃったんだよね

システム:えー、私そんなの耐えられない

→ユーザの話を広げるような返答の場合1をつけてください

ex)1となる例

ユーザ：今日、変な夢見たんだよね

システム:え、それはどんな夢？教えて～

→ユーザの発話に同調した場合1をつけてください

ex)1となる例

ユーザ：バイトってホント疲れるよね

システム:わかる！　or 　うん